

宮守町で遺跡分布調査を実施

郷土の歴史を知る手掛かりを探る

市は、平成十七年度から四年計画で宮守町の遺跡分布調査を実施しています。

遺跡は、わたしたちが住む郷土の歴史を語る大事な証しです。遺跡が知らない間に壊されてしまつては、永久にその土地の歴史を知ることができなくなつてしまいます。

遺跡分布調査は、畑や田んぼなど、土が表面に見えているところを細かく見て歩き、縄文土器や石器などの破片が落ちていないかどうかを確認します。土器や石器などが地面に落ちていれば、そこは遺跡です。また、



塚沢館跡の地形を見て歩き、城の構造を調べる調査員



調査で見つかった土器

城跡などの場合は、土器などがなくても地形を調べることで分かる遺跡もあります。

十八年度は、宮守町宮守地区を対象に調査を進めています。これまでの調査で、宮守町上宮守と下宮守の集落付近で縄文時代の土器や石器の破片が発見しました。これは、宮守町宮守地区に縄文時代から人々が住んでいたという証拠になります。このほかにも、新たに縄文時代の遺跡が多数発見されていて、太古の宮守町の様子を調べる手掛かりが増えました。調査で採集した土器や石器などの遺物や記録類の整理を進め、十八年度中に調査の結果を報告書にまとめて公表します。

遺跡は、また皆さんの周りに眠っているかもしれません。土器や石器などを発見したら、市文化課(☎2340)に連絡してください。

行事予定

- 【7月】**
- ◇さわやかスポーツ大会 19日(木)午前9時30分 運動公園 陸上競技場
 - ◇寺沢高原まつり 23日(日)午前9時30分 寺沢高原
 - ◇第7回武田忠一郎杯争奪民謡日本一決定戦 30日(日)午前10時30分 市民センター大ホール
 - ◇柏木平リバーサイドまつり 30日(日)午前10時 柏木平河川特設会場
 - ◇定例教育委員会議 31日(月)午前10時 市民センター第2会議室
- 【8月】**
- ◇第13回遠野まぬけ節全国フェスティバル 5日(土)午後6時 遠野駅前通り
 - ◇稲荷穴まつり 6日(日)午前10時 稲荷穴イベント広場ほか

シリーズ 6

虫の世界

アブラゼミ

セミ科

セミと聞いてすぐに思い浮かぶのがアブラゼミというくらい、7～9月にかけて日本全国の公園や街路樹などで多く見られます。幼虫は6年間土の中にいて、植物の根から栄養を取ります。7年目に羽化した成虫は体長が5～6センチで、樹液を食物とします。

暑い夏に柄の長い捕虫網でセ



ミ捕りを楽しんでみてください。自然界には、セミのほかにも、トンボやチョウなどがたくさん生息しています。きれいな昆虫標本を作ってみてください。

◎分布 日本全土
原色昆虫図鑑(小学館)
(新町・時田克夫)

二〇〇〇年八月
新町で撮影

図書館・博物館だより

☎ 62-2340

- ◆新着図書**
- ◆一般向け
 - ▽棄霊島(内田康夫)▽骨董物語(桐島洋子)▽秋の森の奇跡(林真理子)▽波切り草(椎名誠)▽忘れえぬ人(山口瞳)▽疾走12年(アサノ知事)の改革白書(浅野史郎)▽聞き屋(宇江佐真理)▽愛の流刑地(渡辺淳一)▽帝都衛星軌道(島田荘司)▽漱石の妻(鳥越碧)▽キーパー(マル・ビート)▽主婦と恋愛(藤野千夜)
 - ◆子ども向け
 - ▽声の森(ひろかわさえ)▽こねえねえあそび(ガース・ウイリアムズ)▽木の上の家(ピアンカ・ピッツォルノ)▽ぞうくんのあめふりさん(なかのひろたか)▽おんちのイゴール(きたむらさとし)▽ねこのなまえ(いとうひろし)▽マイルーザ・メイとソローさんのフルート(メアリー・アゼリアン)▽であってどつきり(工藤直子)▽リリアン(山田太一)
- ◆催し物案内**
- ◆子ども映画会▽8月

- 5日(土)午前10時30分 図書館視聴覚ホール
- ◆移動図書館
 - ▽14日IIパレル、馬の里、やまゆりの里▽18日II土淵町▽19日II青笹町▽20日II上郷町▽25日II宮守町宮守・達曾部▽27日IITKR、YDK、石上の園▽28日II SMC、宮守生コン▽8月1日II小友町、宮守町鱒沢▽2日II綾織町▽3日II松崎町▽4日II附馬牛町
- ◆寄贈者(敬称略)
 - ▽鈴木南水▽谷川源一▽鶴田高▽菊池誠▽多田幸子▽菊池一美▽荻野七朗▽栃洞光子▽松館森二郎▽白金幸男
- ◆休館日
 - ▽図書館II 10日、17日、24日、31日、8月7日
 - ▽宮守ゆうY.O.Uソフト館II 10日、17日、24日、31日、8月7日
 - ▽博物館II 31日
- ◆図書館の開館時間を延長します
 - ▽9月末までの毎週金曜日、開館時間を2時間延長し、午後7時まで開館します。

おすすめしたい本

一般向け

「やったね! へんてこライオン」
長新太 著

「夜の公園」
川上弘美 著

「わたしはあわせなのかな」
寄り添っているのに、届かないのはなぜ。恋愛の現実深く分け入る川上弘美の新たな世界が広がる恋愛小説です。

ゆうちゃんとしんちゃんがライオンに出会いました。そうしたら...。奇想天外なへんてこライオンの世界。絵柄や言葉が想像力を心地よく刺激します。

七里塚

(一対二基)

一里塚は、江戸幕府二代将軍徳川秀忠が家康の命により江戸日本橋を基点とした一里約四(き)ごとに、道の両側に作らせた五間(約九)四方の塚のことです。塚の上には、松やエノキなどの丈夫な木が植えられました。それまでまちまちだった一里という単位を、三十六町に統一した豊臣秀吉の制度を受け継ぎ、慶長九(一六〇四)年に東海、東山、北陸の三街道に作ったのが始まりといわれています。その後、全国の諸街道に作られた一里塚により交通の整備が図られ、旅人の旅程の目安や休養の場所となりました。

遠野風土記

宮守町達曾部大川目地区にある塚は、盛岡城下鍛冶町の一里塚を基点とした旧遠野街道に作られたもの一つで、「高橋の七里塚」または「塚の根の一里塚」と呼ばれています。「七里塚」と呼ぶのは、南部落で脇街道は小道七里(約四・五(き))をもつて一



市指定史跡
所在地 宮守町達曾部
所有者 佐々木顯氏 佐々木智則氏

里としたことによるからともいわれています。

また、この周辺には上落合(花巻市大迫町外川目)、上宮守(一本杉)、小峠にも一里塚があったといわれていますが、道路改修などで消失し、旧道が残っている大川目の塚だけが現在もほぼ原型を残して保存されています。

一里塚は交通史的にも重要な遺跡で、この七里塚のように道の両側に一対となった塚二基が残っている例は数少なく、大変貴重なものです。

※町とは距離の単位で、一町は約一〇九・〇九(尺)

市長

ひとこと

炭火の火力アップ

猿ヶ石川の初夏の風物詩「雑魚食い」に誘われ、炭火を囲んで楽しい語らいのひとときを過ごしました。ピンと尾びれを伸ばして食べごろに焼けた串刺しのクキは「まいぞ。味わってくれ。」と語りかけているように見えました。

故郷で安心して出産できる環境が全国各地からどんどん消えていく中、本市でも産婦人科医師が不在となり三年が経過しました。皆さんには本当にご迷惑とご不便をお掛けしています。

急速に進む少子化問題という国が抱える大きな課題に「ふるさとで安心して出産できる、地方ならではの環境づくりはなにか?」と議論が熱くなりかけたとき、炭火の火力が増したように見えました。

六月定例会議の議論を経て決定した「総合計画基本構想」を踏まえ「基本計画」の策定に全力を挙げて取り組んでいます。

できるだけ多くの皆さんの声を、計画に反映したいものです。
(本田敏秋)